

みぬまハウス通信

第42号 2022年3月10日発行
さいたま市見沼区大和田1-1352
NPO法人 みぬまで暮らす会
TEL 048-796-0295
Fax 048-796-7285
<http://www.minuma-hausu.net/>

定時総会の開催とみぬまハウスのこれから

みぬまハウス再開するも、幾日も立たないうちにまたコロナ感染が広がり、やむを得ず閉店していますが皆さまはいかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの感染者は、高止まりながら少しずつ減っています。近々再開できることを願ってみぬまハウスの現況とこれからのイベントをお知らせします。

★ 定時総会日時のお知らせ

日時 令和4年5月28日(土) 13:00~17:00

会場 大砂土東公民館 実習室 (予定…新型コロナの感染状況により書面決議となる場合があります)

議題 2021年度事業報告 2021年度決算報告 2022年度事業計画 2022年度予算(案)



★ 100歳体操くらぶからのご案内

「脚が楽になるサポータの選び方」講座

日時 : 4月6日(水) 10:30~11:30

会場 : みぬまハウス

講師 : 森下寛史さん(大宮共立病院 理学療法士)

参加費 : 500円(コーヒー付き) 先着8名まで



みぬまハウスで100歳体操を始めてから4年経ちます。参加される方々も年齢を重ね、股関節や膝関節にトラブルのある方もいらっしゃいます。少しでも楽に動け、痛みを和らげる役割が「サポータ」です。店先でたくさんの種類から選ぶのは大変です。理学療法士さんから選ぶ際のポイントをお聞きます(もちろん体操もあります)。



★ 介護者カフェ 水曜日と金曜日 10:00 ~ 15:00 コーヒー 300円(菓子付)



再開後はこれまで通り毎週水曜日と金曜日を実施する予定です。外出の自粛でこれまでも増して心身の負担が大きかったと思われます。一杯のコーヒーとお話を聴くちょっとしたリラックスにぜひお出で下さい。

なお、絵手紙、マージャン、仏典カフェ等くらぶ活動の開催は別途お知らせします。



★ 2022 年度新企画 みぬまハウスがミニ劇場に

新年度の目玉はみぬまハウスがミニ劇場になります。ハンドベルやギターの演奏会、昔話を聴く会などみんなで楽しく過ごす時を提供します。第1回は朗読会「あやかり」の上演会です。

朗読会「あかりや」の上演会

日時：4月23日（土）13：30～
会場：みぬまハウス
ゲスト：佐藤圭子さん（朗読歴10年）
参加費：500円（コーヒー付き）先着12名まで

廣井礼子さんという方が「童話の花束」と言う企業の企画に応募して選ばれた作品。こころがほっこり温かくなる評判のお話をひとの声を通して聴いて感じたいと思います。



★ お誕生月に電話で訪問

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置でみぬまハウスはほぼ休止状態でしたが、スタッフはヘルパー事業、移送サービス、生活支援サービスの仕事で平常通りに動いていました。そして、お誕生月の会員さんを電話で訪問しました。この電話を掛けたことで、コロナの影響は思った以上に会員のみなさまの打撃になっていたことを知ることができました。お誕生月電話がまだの方はもう少しお待ちください。

☆ みぬまハウスの活動 ☆

みぬまハウスは会員同士の助け合いの場です。

会員さんたちの年会費や参加費に支えられて下記の活動事業を行っています。

- ① 繋がる・話す・学ぶ・楽しむ … コミュニティカフェ（各種くらし活動）
- ② 介護保険制度を利用する支援 … 訪問介護サービス（身体介護・生活援助）
- ③ 介護保険ではできない支援は … 生活支援サービス（家事・庭掃除など）
- ④ 公共交通の利用が無理な人に … 移送サービス（通院など、福祉有償運送）
- ⑤ 介護のストレスを解消したい … 介護者カフェ（相談は内容により専門家紹介）

お問い合わせは ☎ 048-796-0295（留守電の時はお名前を）

年会費の振り込み先（振り込みに出かけられない方はご連絡ください。お伺いいたします）

ゆうちょ銀行 店番038／普通預金／1173959

埼玉りそな銀行・七里支店／普通預金／4586822

口座名義人はいずれも（トクヒ）みぬまで暮らし会